

胃癌：低侵襲治療と集学的治療の個別化へ向けて

特集にあたって……………	浜松医科大学学長	今野 弘之
胃癌治療の歴史……………	名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学教授	小寺 泰弘
胃癌の病理診断と分子機構……………	国立がん研究センター研究所副所長	落合 淳志
胃癌の内視鏡診断……………	日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野教授	後藤田卓志
胃癌の内視鏡治療の現状と展望……………	静岡県立静岡がんセンター内視鏡科部長	小野 裕之
胃癌に対する開腹手術と集学的治療……………	がん研究会有明病院消化器センターセンター長	佐野 武
胃癌に対する腹腔鏡手術とロボット支援手術……………	藤田保健衛生大学総合消化器外科教授	宇山 一朗
胃癌の化学療法と分子標的治療……………	浜松医科大学臨床腫瘍学講座教授	山田 康秀
胃癌腹膜播種の病態と治療……………	東京大学医学部附属病院外来化学療法部特任講師	石神 浩徳
胃GISTの診断と治療……………	浜松医科大学外科学第二講座助教	菊池 寛利

(敬称略)

編集 後記

今号の特集は「2型糖尿病の最新治療のために必要な知識」とし、順天堂大学の綿田裕孝教授にご企画いただいた。

近年の2型糖尿病治療では、新たな作用機序の薬剤の登場はもちろん、それまでの薬剤でも開発が続いており、選択肢が広がっている。合併症の新たな課題への取り組み、血糖測定の新技術、認知症への対策も進んでいる。それらを駆使し、患者個々に適した治療が選ばれ、「健康な人と変わらない日常生活

活の質の維持と健康な人と変わらない寿命の確保」という治療目標に向かうために必要な知識を、本特集から得ることができる。

先日、病院の近くの広い公園でウォーキング等の運動をしている人々を見かけた。多彩な表情の中にはごく真剣な表情もあり、ふと糖尿病の運動療法の一環として身体を動かしている人もいるかもしれないと思った。医療と患者の努力が均衡のとれた両輪となれば、糖尿病の治療はさらに向上するはずである。(Y)

Pharma Medica

ファルマ

メディカ

Vol.35 No.4 2017. 4

2017年4月20日発行

定 価 (本体1,700円+税：送料実費)

年間購読 (本体20,400円+税：送料当社負担)

発行者 松岡 光明

発行所 **メデカルレビュー社**

〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-8 淀屋橋MIビル
TEL 06-6223-1468(代)

Pharma Medica編集部 TEL 06-6223-1556

販売部 TEL 03-3835-3049 FAX 03-3835-3075
e-mail sale@m-review.co.jp

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル
TEL 03-3835-3041(代)

振替口座 大阪6-307302

http://www.m-review.co.jp

印刷 株式会社中島弘文堂印刷所

広告取扱店 メディミクスエージェンシー TEL 080-5421-3501

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)・上映・譲渡に関する許諾権は(株)メデカルレビュー社が保有しています。

・**JCOPY** <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mailinfo@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・乱丁・落丁の際はお取り替えいたします。